

行政視察の報告

くためである。納得の上で申請の意思がある場合に申請を受け付けなかったといことはないと承知している。
生活保護は、現在の生活状況に基づいて必要があるかどうか調査をし、必要があれば開始す

る。保護を開始した後に、自立支援のために就労能力があれば就職活動の支援をしている。年齢が若いことや就労する意欲がないことだけで申請書を渡さないという取り扱いは、少なくとも現在はいしていない。介護をし

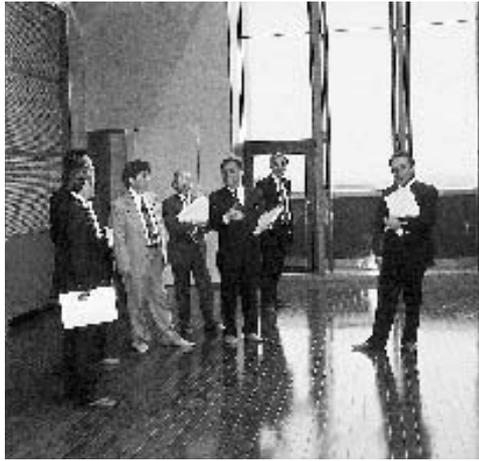
ている場合には実際に就労ができないので、そのこと自体をもつて能力の活用が不十分であるという判断はしていない。実際に就労できないのであれば、能力の活用をすることができないので、生活ができない状況で

あれば保護の対象になると考えている。過去の取り扱いについては、調査をしてみたい。
本来、支給されるべき一時扶助費を支給しなかった場合の対応としては、さかのぼっての支給が適当かどうかを含めて検討

させていたきたい。
保護の受給申請も申請主義であり、保護受給の辞退届についてもそのまま受け付けて保護の廃止手続きをとっている。また、国や県も、辞退届を受け付けた段階で生活状況等の調査をする

必要性はないとの見解を示している。
その他の質問
○子育て支援としての乳幼児医療費助成制度といきいき子どもクラブについて

総務委員会行政視察報告



日時／五月十一日～十三日
視察地／山形県酒田市、岩手県盛岡市
山形県酒田市では、最新鋭の機能を誇る多目的ホールとして改築された「市民会館の建設」について、岩手県盛岡市では、公共交通機関であるバス

の利用を促進する「オムニバスタウン計画」、市町村合併に係る条例、予算等の議案審査の方法及び合併後の新市の状況等について調査を行った。これら、視察を行った事項に関しては、本市においても参考とすべき点が多く、今後のまちづくりに反映していけるよう努力していきたいと考えている。

文教厚生委員会行政視察報告



日時／五月二十四日～二十六日
視察地／石川県金沢市、新潟県長岡市、東京都江戸川区
石川県金沢市では、「二学期制」、「金沢市民芸術村」について、新潟県長岡市では、「福祉総合相談窓口」、「高齢者総合ケアセンター」のふし園の

地域分散型サテライトケア・サポートセンター構想などについて、東京都江戸川区では、子ども居場所づくりを目的とした「すくすくスクール事業」について調査を行った。これら視察を行った事業を参考として、本市の施策に活かしていきたいと考えている。

市民経済委員会行政視察報告



日時／七月六日～八日
視察地／山形県長井市、栃木県宇都宮市、群馬県桐生市
山形県長井市では、生ごみを堆肥化し農地に還元する地域循環システムを構築する「レインボープラン」について、栃木県宇都宮市では、「宇都宮市農林公園」について、群馬県桐生市では、産学官連携による新産業創出を目指す「産業活性化推進」について調査を行った。

今回、視察を行った事業については、これから参考とし、本市での今後の施策、事業に反映していけるように努力していきたいと考えている。

建設委員会行政視察報告



日時／七月二十七日～二十九日
視察地／青森県八戸市、福島県福島市、宮城県塩竈市
青森県八戸市では、「八戸駅舎及び東西自由通路駅前駐車場連絡通路」について、福島県福島市では、「自転車利用環境総合整備事業」、「福島都心地区コミュニティ・ゾーン形成事業」について、宮城県塩竈市では、「都市再生・塩竈ウエネツィア計画」、「北浜沢乙線景観整備」について調査を行った。

今回視察を行った事業については、本市のまちづくりに反映していけるよう努力していきたい。